



# for Windows98SE/Me/2000/XP 日本語版

活用ガイドブック

#### Copyright (C) 2005 ,Ichikawa Soft Laboratory Co.,Ltd. All rights reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会 社市川ソフトラボラトリーから文書による許諾を受けずに、無断で複製・複写・転載・ 引用することは挙じられています。 本書に記載されいてる商品名は一般に各社の商標です。 本書内で解説しているプログラムおよび画面は開発中の為、製品と仕様が異なる場合 があります。 落丁、乱丁はお取替えいたします。その場合、お手数ですが市川ソフトサポートセン ターまでご連絡下さい。

## もくじ

Ι		ッ	ア	_
_	•		/	

~画像の取り込みから印刷まで	5
1.「デイジーコラージュ 9」の起動	5
2. 画像を自動取込機能で取り込む	6
【参考】自動取込機能について	6
【参考】[取込中止]ボタンについて	6
3. 画像を選択する	7
【参考】サムネイルとは・・・	7
【参考】サムネイルの選択と解除について	7
4. 画像を 90 度単位で回転する	8
【参考】 画像を回転する際の注意点	8
【参考】細かな角度の回転について	8
5. 画像を自動で補正する	9
【参考】自動補正機能について	9
6. 画像を L 判用紙へ印刷する	10
【参考】 プリンタのプロパティを起動する	10
【参考】印刷プレビューについて	11
【参考】内接・外接とは・・・	12
7.「デイジーコラージュ 9」の終了	12
Ⅱ . アルバムセクションを	
活用しよう	13
1. 編集した画像を壁紙にする	13
【参考】表示されるボタンについて	13
2. 編集した画像を	
スライドショーに設定する	
【参考】 表示されるボタンについて	14
【参考】スライドショーについて	15
【参考】 スライドショーの起動について	15

3. 編集した画像を
スクリーンセーバーにする
【参考】 表示されるボタンについて
4. 編集した画像をメールに添付する
【参考】メール送信について
【参考】MAPIとは・・・

Ⅲ.変形カテゴリを活用しよう	18
【参考】 セクション移動時の注意点	18
1.L 判用紙サイズへ画像を切り抜く	18
2. 画像を回転する	20
【参考】 角度を「0」に戻すには・・・	20
3. 画像サイズを変更する ( 解像度変換 )	21
Ⅳ . 補正カテゴリを活用しよう	23
【参考】 セクション移動時の注意点	23
1. 画像全体を自動で補正する	23
【参考】自動補正機能について	24
2. 補正パターンを選んで補正する	25
【参考】領域選択を使った補正	26
3. ホワイトバランスを調整する	26
【参考】ホワイトバランスとは・・・	26
4.赤目を補正する	27
5. 不要な部分を消去する	29
【参考】 それぞれの円の役割	29
6. 複雑な範囲を補正する	30
【参考】ニューロ機能について	31
V . 合成に挑戦してみよう	32
【参考】 セクション移動時の注意点	32
Ⅵ.装飾セクションを活用しよう	36
【参考】 セクション移動時の注意点	36
1. 装飾セクションへ移動する	36
2. フレームを付ける	37
3. スタンプを押す	37
【参考】キャンバスの表示範囲について	37
4. 文字を入力する	38
5. 文字の背景を塗りつぶす	40
Ⅶ.フィルタカテゴリを	
活用しよう	41

【参考】セクション移動時の注意点

1. 領域を選択して操作する

**4** 目次

2. 写真の一部だけにフィルタを掛ける	43
₩.印刷カテゴリを活用しよう	44
1. 画像を L 判用紙へ印刷する	45
【参考】プリンタのプロパティを起動する	46
2. 年賀状を作成する	47
【管理モード上の操作】	47
【編集モード上の操作】	48
【印刷モード上の操作】	50
【参考】 プリンタのプロパティを起動する	51
【参考】官製はがきを設定する	51
3. 名刺を作成する	52
【管理モード上の操作】	52
【編集モード上の操作】	53
【印刷モード上の操作】	55
【参考】 プリンタのプロパティを起動する	56
4. カレンダーを作成する	57
【管理モード上の操作】	57
【編集モード上の操作】	58
【参考】全てのフォントを変更する	59
5. ポスター ( 拡大 ) 印刷をする	62
【参考】 プリンタのプロパティを起動する	63
6. ポスターを貼り合わせる	64
【参考】 用意するもの	64

### I. ツアー~画像の取り込みから印刷まで

ここでは、「デイジーコラージュ9」のアルバムセクションを使って、画像の取り込みからL 判用紙への印刷までの基本的な操作をご案内します。

#### 1.「デイジーコラージュ9」の起動 ①「デイジーコラージュ9」を起動します。

デスクトップより、「デイジーコラージュ9」 のショートカットアイコンをダブルクリックし

て下さい。

※「デイジーコラージュ9」 はインストールの際に、自 動的にデスクトップ上に デイジーコラー ショートカットアイコンを 作成します。



②「デイジーコラージュ9」が起動すると、ま ずタイトル画面(別名:スプラッシュ)が表示さ れます。

初めて「デイジーコラージュ9」を起動され た際には、この画面で「ユーザー登録のご案内 を読みますか?」というメッセージが表示されま す。



ユーザー登録はお客様のサポートに必要な処 理となりますので、[読む]ボタンをクリックし て一度はこの内容をご覧下さい。

なお、一度ユーザー登録のご案内をご覧頂き ますと、次回から [読まない] ボタンが選択でき るようになります。



またこのタイトル画面の下部の「次回からこ のダイアログを表示しない|項目をクリックし て、チェックマークを付けると次回からユーザー 登録のご案内をご覧いただくための確認は表示 されないようになります。

#### 2. 画像を自動取込機能で取り込む

「デイジーコラージュ9」では、まず操作する 画像を「デイジーコラージュ9」へ登録保存す る必要があります。この登録保存された画像を 使って、色の補正や合成などの様々な編集や、 印刷などの操作を行うためです。

ここでは、デジタルカメラで撮影された画像 の保存されている場所を検出し、「デイジーコ ラージュ9」上の保存場所(「アルバム」)を作 成して、登録保存をするまでの処理を自動的に 行う自動取込機能の操作をご案内します。

#### ■自動取込機能について

お使いのデジタルカメラまたは画像入力 機器のメディアが DCF 規格に対応している 機器の場合には、「自動取込」機能からの画 像取り込みが行えます。

但し、お使いのデジタルカメラまたは画 像入力機器がパソコンにドライブとして認 識されない場合には、この機能はご利用い ただけません。

この場合には、カードリーダーなどの機 器をご利用の上、メディアの保存場所がド ライブとして認識できる状態にした上でご 利用下さい。

①お使いのデジタルカメラまたは画像
 入力機器をパソコンにセットしてか
 ら、[自動取込]ボタンをクリックして
 下さい。

②「画像の自動取込」ダイアログ が表示されます。

[取込開始]ボタンをクリックして下さい。

取込開始

③自動取込の操作が実行されます。 そのまましばらくお待ち下さい。

■ [取込中止] ボタンの操作について

a. 誤って、「自動取込」機能 を起動してしまった場合に は、[取込中止]ボタンをクリックして、「画 像の自動取込」ダイアログを閉じて下さい。 b. 自動取込時に、目的の画像の保存されて いるフォルダ以外のフォルダが選択されて いた場合には、[取込中止]ボタンをクリッ クすると、そのフォルダの取り込みを中止 し、次に検出したフォルダが読み込み元と して認識されます。

④新しいアルバムが作成され、取り込んだ画像 を登録保存します。



#### 3. 画像を選択する

「デイジーコラージュ9」では、画像の加工や 印刷などの操作を行う際に、まず操作する画像 を選択します。

 アルバムサムネイル一覧から、操作するサム ネイル(画像)をクリックして下さい。



②サムネイルをクリックすると、サムネイルの 枠が水色に変わり、選択された状態になります。
※ RAW データを選択した場合には、サムネイル の枠はオレンジ色に変わります。



#### ■サムネイルとは・・・

親指の爪ほどの大きさの写真を表す言葉 で、本来の画像を縮小した画像のことです。 「デイジーコラージュ9」では、一覧表示 に使われる小さな画像をサムネイル(画像) と呼んでいます。

#### ■サムネイルの選択と解除について

a. 全てのサムネイルを選択する



現在アルバムサムネイル一覧に表示され ているサムネイルを全て選択する場合には、 [全選択]ボタンをクリックして下さい。

b. 選択を解除する



誤って、違うサムネイルを選択してし まった時など、選択されたサムネイルを選 択前の状態に戻す場合には[選択解除]ボ タンをクリックすると、現在選択されてい るサムネイルを全て選択前の状態に戻しま す。

なお、選択されているサムネイルの内、 1 枚のサムネイルだけの選択を解除する場 合には、そのサムネイルをもう一度クリッ クすると、クリックしたサムネイルだけが 選択前の状態に戻ります。 8 ツアー~取り込みから印刷まで

#### 4. 画像を 90 度単位で回転する

#### ■画像を回転する際の注意点

このため、元画像を残したい場合には、 回転の操作を行う前に 、画像のコピーを 作成してから操作を行うことをお勧めしま す。

また、文字やフレームを付けた状態で画 像を回転する場合には、回転の操作を行う 前に、操作するサムネイルを右クリックし てコンテキストメニューを表示し、この中 の「確定」を実行して、文字やフレームを

画像と統合して から回転の操作 を行って下さい。



00

画像回転

 アルバムサムネイル一覧から、回転するサム ネイル(画像)をクリックして下さい。



② [画像回転] ボタンをクリックして 下さい。



[はい] ボタンをクリックして下さい。



④サムネイルの画像が右方向へ 90 度回転しま す。

[画像回転]ボタンは1回クリックする毎に、 右方向へ画像を90度ずつ回転します。

※180度以上の回転を行う場合には、希望の角 度まで複数回このボタンをクリックして下さい。

下図は、[画像回転]ボタンを3回クリックし た状態です。

【回転前】

【回転後】



#### ■細かな角度の回転について

90 度単位以外での画像の回転につきまし ては、変形カテゴリの中の回転セクション にて操作を行って下さい。 ※本書 20 ページをご参照下さい。

#### 5. 画像を自動で補正する

 アルバムサムネイル一覧から、補正するサム ネイル(画像)をクリックして下さい。



4.50

自動補正

② [ 自動補正 ] ボタンをクリックして 下さい。

#### ■自動補正機能について

「デイジーコラージュ9」には、画像の被 写体を認識し、画像の色素や明るさなどの 傾向から、自動的に被写体が最も美しく見 える補正値を算出して、算出した補正値に 補正を実行する「IR(Image Recognition) 補 正」機能が実装されています。

[自動補正]ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR 自動補正」機能を反映させます。

③「自動補正結果確認」ダイアログが表示され ます。



現在表示されている画像に直接自動補正を反 映させる場合には、[上書き保存]ボタンをクリッ クして下さい。

現在表示されている画像のコピーを作成し、 その画像に自動補正を反映させる場合には、[コ ピーして保存]ボタンをクリックして下さい。

複数の画像を選択して「自動補正」機能を実 行した際に、操作を行わない画像が選択されて いて、ここで表示された場合には、[保存しない] ボタンをクリックすると、その画像には自動補 正を行いません。

また、「この絵以降全てに適応」をクリックし てチェックマークを付けてから、何れかのボタ ンを選択すると、現在表示されている画像以降 全ての画像にこの時点で選択されたボタンの処 理を実行します。

④自動補正が実行されます。

処理が終了すると、アルバムセクションに戻 ります。



6. 画像を L 判用紙へ印刷する ①アルバムサムネイルー覧から、印刷するサム ネイル (画像) をクリックして下さい。



焼き増し

② [焼き増し] ボタンをクリックして 下さい。

③「焼き増し」ウインドウが表示されます。



④使用するプリンタを「プリンタ名」欄に設定して下さい。



⑤「L 判 (89 × 127mm)」サイズを「用紙サイズ」 欄に設定して下さい。

用紙サイズ L判 89 x 127 mm

※プリンタにより、「L 判 (89 × 127mm)」が直 接ご利用いただけない場合には、プリンタの取 扱説明書をご参考の上、「L 判 (89 × 127mm)」 に相当するサイズを「プリンタのプロパティ」 から設定して下さい。

⑥使用する給紙方法を「給紙方法」欄に設定し て下さい。

給紙方法 オートシートフィーダ四辺フチた 🗸

⑦使用する用紙の種類を「用紙種類」欄に設定 して下さい。

※プリンタにより、用紙種類の設定が直接ご利 用いただけない場合には、プリンタの取扱説明 書をご参考の上、使用する用紙の種類を「プリ ンタのプロパティ」から設定して下さい。



ン、または [ - ] ボタン をクリックして印刷枚数 を設定します。



⑨印刷品質を設定します。

「きれい」の設定を使用する場合には、「きれい」 をクリックして「・」を付けて下さい。

「はやい」の設定を使用する場合には、「はやい」 をクリックして「・」を付けて下さい。

印刷品質 〇はやい ④きれい

⑩印刷方向を設定します。

縦長に印刷をする場合には、「縦」をクリック して「・」を付けて下さい。

横長に印刷する場合には、「横」をクリックし て「・」を付けて下さい。

印刷方向 ④縦 〇横

⑪印刷配置を設定します。

画像を「内接」に配置して印刷をする場合には、 [内接]ボタンをクリックして下さい。

画像を「外接」に配置して印刷をする場合には、 [外接]ボタンをクリックして下さい。

※「内接」・「外接」の設定につきましては、後 述の「内接・外接とは・・・(12 ページ)」をご 参照下さい。



12自動回転の有無を設定します。

「自動回転」機能を有効にする場合には、「自 動回転」をクリックしてチェックマークを付け て下さい。



例えば、横長の画像を縦長の用紙へ印刷する 場合、「自動回転」機能を有効に設定すると、用 紙の向きに合わせて自動的に画像を回転して配 置します。 【無効な状態】

#### 【有効な状態】





■印刷プレビューについて

「焼き増し」ウインドウの各項目を設定し ていくと、随時ウインドウ左下の印刷プレ ビューに状態が反映されます。



<sup>13</sup>[印刷開始]ボタンをクリックする と印刷を開始します。



※「状態」のプログレスバーの進行中に[印刷 中止]ボタンをクリックすると印刷を中止しま す。



#### ■内接・外接とは・・・

「デイジーコラージュ9」には、設定された用紙に対して画像の印刷範囲を自動的に配置する 「内接」及び「外接」機能があります。

#### 【内接】

設定された用紙に対して、画像が用紙からはみ出さないよう に、縦または横の辺の内、どちらか長い辺を基準として画像を 自動的に配置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とし た辺に対してもう一方に余白が発生することがあります。

右図では、画像の上下の斜線部分が余白となります。

#### 【外接】

設定された用紙に対して、余白が発生しないように、縦また は横の辺の内、どちらか短い辺を基準として画像を自動的に配 置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とし た辺に対してもう一方は印刷領域を超えて配置するため、一方 の画像の端が切れた状態になることがあります。

右図では、画像の左右の斜線部分が印刷領域を超えて印刷し きれない範囲となります。

7.「デイジーコラージュ 9」の終了 「デイジーコラージュ 9」を終了します。

「デイジーコラージュ9」へ登録保存した画像 は、「デイジーコラージュ9」のプログラムが直 接管理しているため、画像は自動的に保存され ています。

このため、次回「デイジーコラージュ9」を 起動した時には、前回「デイジーコラージュ9」 を終了した状態の画像が保存されている状態の アルバムセクションが起動します。 ① [ 終了 ] ボタンをクリックします。

②「デイジーコラージュを終了します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックすると、「デイジー コラージュ 9」を終了します。







終了

### Ⅱ.アルバムセクションを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」のアルバムセクションで操作できる壁紙の設定やメール へ画像を添付するなどの操作をご案内します。

#### 1. 編集した画像を壁紙にする

アルバムサムネイル一覧から、壁紙に設定するサムネイル(画像)をクリックして下さい。



② [ 画像出力 ] ボタンをクリックして 下さい。

③「画像出力」ダイアログが起動します。 「壁紙へ」ボタンをクリックして下さい。

画像出力	
ファイル出力	選択している画像をファイル出力します。
ファイル出力 (CD)	選択している画像を[CD書き込みウィザード]へ転送します。 ※WindowsXP以外では使用できません。
クリップボード出力	選択している画像をクリップボードに一時保存します。 ※複数選択時には使用できません。
HTML出力	選択している画像をHTMLIこ出力します。
壁紙へ	署択している画像をデスクトップの壁紙に設定します。 ※複数選択時コは使用できません。
スライドショー	選択している画像をスライドショーとして出力します。
スクリーンセーバー	選択している画像をスクリーンセーバーで表示できるように します。
アルバム出力	選択しているアルバムを出力します。
ズームプリントへ	選択している画像をデイジーズームプリントS/DXへ転送し ます。
ディジーアートLEへ	選択している画像をデイジーアートLEへ転送します。

#### ■表示されるボタンについて

[デイジーアート LE へ] ボタンは、「デ イジーアート LE」がご利用のパソコンに インストールされている場合に表示されま す。

同様に [ズームプリントへ] ボタンは、「デ イジーズームプリント DX」または「デイ ジーズームプリント S」がご利用のパソコ ンにインストールされている場合に表示さ れます。

④確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。

DaisyCo	llage9	
(j)	現在選択している画( よろしいですか?	象をデスクトップの壁紙にします。
	(tum)	いいえ( <u>N</u> )

⑤デスクトップの壁紙が、選択した画像に変更 されます。

※壁紙の表示サイズの調整及び壁紙を元に戻 す操作につきましては、Windowsの操作とな りますので、ご利用のパソコンの説明書または Windowsのマニュアルをご覧下さい。



アルバム

#### ■スライドショーの出力について

スライドショーの出力では、 スライドショーに使用する画像



やこれらを管理するプログラムなど、複数 のファイルを出力します。

このため、保存場所として「新しいフォ ルダ」を作成し、作成されたフォルダへ出 力するファイルをまとめて保存することを お薦めします。

⑤「保存する場所」を指定すると、指定した場 所が「スライドショー出力先」の項目名の下に 表示されますので、ご確認下さい。



⑥ [OK] ボタンをクリックすると、出力を実行します。

OVD	VM. Deserves
C:#Documents and Settings#	¥INIY Documents
<ul> <li></li></ul>	^
	×

#### ■スライドショーの起動について

作成したスライドショーを起動するには、 作成したスライドショーの保存場所を開き、 「dcshow.exe」ファイルをダブルクリック して下さい。

なお作成したスライドショーは、「デイ ジーコラージュ 9」のインストールされて いないパソコンでも単体のプログラムとし てご利用することが出来ます。

この際には、ここで保存した全てのファ イルを使用するパソコンに保存して、保存 したファイルの中の「dcshow.exe」ファイ ルをダブルクリックして下さい。

また、CD-R/CD-RWを使って、作成した スライドショーを CD-ROM に保存する場 合には、ここで保存した全てのファイルを CD-ROM に保存して下さい。ファイルを保 存した CD-ROM をパソコンに挿入すると、 自動的にスライドショーが起動します。 アルバム



画像出力	
ファイル出力	選択している画像をファイル出力します。
クリップポード出力	選択している画像をクリップボードに一時保存します。
HTML出力	選択している画像をHTM山こ出力します。
壁紙へ	選択している画像をデスクトップの壁紙に設定し ます。
スライドショー	選択している画像をスライドショーとして出力しま す。
スクリーンセーバー	選択している画像をスクリーンセーバーとして出 カします。
アルバム出力	選択しているアルバムを出力します。
ズームプリントへ	選択している画像をデイジーズームプリントS/DX へ転送します。
ディジーアートLEへ	選択している画像をデイジーアートLEへ転送しま す。

[デイジーアートLEへ] ボタンは、「デ イジーアートLE」がご利用のパソコンに インストールされている場合に表示されま

同様に [ズームプリントへ] ボタンは、「デ イジーズームプリント DX」または「デイ ジーズームプリント SI がご利用のパソコ ンにインストールされている場合に表示さ

④確認メッセージが表示されますので、[はい]



⑤スクリーンセーバーが、選択した画像に変更 されます。

※スクリーンセーバーを元に戻す操作につきま しては、Windowsの操作となりますので、ご利 用のパソコンの説明書及び Windows のマニュア ルをご覧下さい。

4. 編集した画像をメールに添付する

①アルバムサムネイル一覧から、メールに添付 するサムネイル(画像)を全てクリックして下さい。



 [メール]ボタンをクリックして下 さい。

# 下

#### ■メール送信について

「デイジーコラージュ9」で、「メール送 信」機能を利用するには、Microsoft 社の 「Outlook Express6」や「Outlook2000」 などの MAPI に対応したメールソフトが通 常使用するメールソフトとして、設定され ている必要があります。

#### ■ MAPI とは・・・

「Message Application Programming Interface」の略称で、メールソフトの持つ メールの送受信機能を他のプログラムでも 利用できるように用意されたプログラム同 士の操作のことです。 ③「メール送信」ウインドウが表示されます。 [送信]ボタンをクリックして下さい。



④メールソフトから、選択した画像が添付され た状態で新しいメッセージ ウインドウが起動 されます。

メールの「宛先」や「件名」などの必要事項 を入力して、メール送信の操作を行って下さい。 ※新しいメッセージ ウインドウからの操作に つきましては、ご利用のメールソフトの操作と なりますので、ご利用のメールソフトのマニュ アルをご覧下さい。



18 変形カテゴリを活用しよう

### Ⅲ.変形カテゴリを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」の変形カテゴリで操作できる画像の回転、トリミング及 び解像度変換(画像サイズの変更)の操作をご案内します。



変形▼

② [変形] ボタンをクリックして下さい。

⑤サイズの設定を行います。 [比率指定]ボタンをク リックして下さい。

⑥「比率指定」ウインドウが表示されます。

プルダウンメニューを使って、「サイズ」項目 へ「L 判横 (または縦)」を指定して、[OK] ボタ ンをクリックして下さい。

比率指定

比率指	定 (	×
サイズ	L¥II横	
横	1270 <b>縦</b> 890	
[サイス 選択す	(]コンボボックスから[ユーザー指定]を 「ると任意の大きさを指定できます。	
	OK ++)121	

⑦トリミングセクションの操作画面に戻ります。 キャンバスの画像上の領域選択枠が、指定されたサイズに変換されて表示されます。

切り抜きたい範囲をこの枠内に収めるように、 枠の位置をドラッグで調整して下さい。



⑧ [切り抜き] ボタンをク リックすると、切り抜きを 切り抜き 実行します。



#### 2. 画像を回転する

変

形

アルバムサムネイル一覧から、回転を行うサムネイル(画像)をクリックして下さい。



③「セクション選択」画面が表示されます。 [回転]をクリックして下さい。



④画像の回転を行う回転セクションへ移動しま す。

キャンバスの画像上にマウスポインタを合わせます。



⑤画像をドラッグすると角度が変化します。 調整したい角度へ、調整を行って下さい。



⑥確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。







### Ⅳ. 補正カテゴリを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」の補正カテゴリで操作できる画像の色補正を中心に操作 をご案内します。

#### ■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクショ ンへ移動する際に、設定により下記メッセー ジが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操 作を行うとその内容は自動的に上書きして 保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッ セージにて[はい]を選択し、コピー画像 を作成して操作を行うようにして下さい。



#### 1. 画像全体を自動で補正する

①アルバムサムネイル一覧から、色補正を行うサムネイル (画像)をクリックして下さい。



②[補正]ボタンをクリックして下さ 補正▼ い。

#### ③「セクション選択」画面が表示されます。 「色補正」をクリックして下さい。



④画像の総合的な色補正を行う色補正セクションへ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで 操作した画像の状態を比較できるよう、「元画像」 と「補正画像」が並んで表示されます。



Æ

#### 24 補正カテゴリを活用しよう

⑤[自動補正]ボタンをクリックして 「さい。

⑥「補正画像」に、自動補正を実行した状態が 反映されます。



補

T

#### ■自動補正機能について

「デイジーコラージュ9」には、画像の被 写体を認識し、画像の色素や明るさなどの 傾向から、自動的に被写体が最も美しく見 える補正値を算出して、算出した補正値に 補正を実行する「IR(Image Recognition)補 正」機能が実装されています。

[自動補正] ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR 自動補正」機能を反映させます。

⑦ [確定] ボタンをクリッ クすると、自動補正を実行 します。



設定した補正内容が確定すると、「元画像」に その内容が反映され、「元画像」と「補正画像」 は同じ状態になります。





③画像の総合的な色補正を行う色補正セクションへ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで 操作した画像の状態を比較できるよう、「元画像」 と「補正画像」が並んで表示されます。



全マルチ

④ [全マルチ]ボタンをクリックして 下さい。 ⑤「マルチ選択」ウインドウが表示されます。
 補正するパターンの画像ボタンを選択して、
 [OK] ボタンをクリックして下さい。



⑥「補正画像」に、選択された補正パターンを 実行した状態が反映されます。 補

Ŧ



⑦ [確定] ボタンをクリッ 3. ホワイトバランスを調整する 定 確 クすると、補正を実行しま ■ホワイトバランスとは・・・ す。 設定した補正内容が確定すると、「元画像」に 撮影条件によっては、写真が黄色掛かっ その内容が反映され、「元画像」と「補正画像」 たり、青み掛かったりすることがあります。 は同じ状態になります。 このような写真で、実際に白かった部分 18719-11-910-0.C.O.W を白くするように、色のバランスを調整す BB 8062 2020 BT 2000 DEC 000 ATT DO DET TONT HTT BHT る操作です。 95C 747 Vas 8 0 0 967 Vas 8 0 0 968 000 -----2210 B 0 1 Part Unit B 0 1 Part Unit B 0 1 B 0 1 B 0 1 ①アルバムサムネイル一覧から操作を 0.811 補正▼ 10 10 10 行うサムネイル (画像)を選択してか -NAR R ら、[補正]ボタンをクリックして下さい。 - .... -----8 2 ②「セクション選択」画面が表示されます。 [トーンカーブ]をクリックして下さい。 THE REAL PROPERTY AND 60.87 NAME OF A DESCRIPTION O ...... « < > » 后城正 ▲明るさ・コントラスト 三 色調・彩度・明度 6つの基本的な補正を総合的に おこなうことができます。 第45年3月11日前もさとコントラストセクション」では、 首項に対して明るさとコントラスト 作良い、鮮やかき、単るさの 開発をおこなうことができます。 ■領域選択を使った補正 ▲ カラーバランス トーンカーブ レベル補正 新聞に対して色の三面色である べ赤)-C(種)-((音)のレベルを それぞれ調整して設定することが 【カラーパランスセクション】では、 画像に対してカラーパランス (GMY~ RGBIの補証を実行する ことが出来ます。 トーンカーブセクション」では、 首体に対してトーンカーブを使った 補正を運行することが出来ます。 画像上で領域選択をしてから補正を実行 美肌補正 ▲ 赤目袖上 コピー修正 すると、選択した範囲のみへ補正を行うこ 画像の中に写り込んでしまった電動 の不要な対象物チモの置りの画像 して修正するように転写 っピーペ、歩使用することが別まり [実用補正セクション]では、面像の年 の肌の配分に対して、補正を実行 することが出来ます。 [市目補正セクション]では、固保の 赤目部分に対しての補正を実行 することが出来ます。 とも出来ます。 「ほかし・シャープ アノイズ除去 - (AA)(1) 様々な原因により写真中のエッジ目 ディテール部を中心に発生しやすい 不自然な色(病色)を抑制することが [ノイズ除去セクション]では、困倦に 発生しているノイズを除去します。 [ほかし・シャーブセクション]では、 画像に対してほかし・シャーブの 幅正を実行することが出来ます。 THE PART DUCK DUCK from stand to be from the 2010 Kat ME/BME ■ ペン先色補正 ■ ペン先色変換 ヘンで色雑正をしたい部分をドラッグ することにより、部分的な色補正を実行 部分的に変えることができます。 462 4 52+92+ 52+92+ [140 | 700 N| 6 2 [147 | 800 B -6 2 [147 | 800 547 |Ris 8 12 547 |Ris 8 12 147 |Ris 8 12 147 |Ris 8 12 147 |Ris 8 12 147 |Ris 147 |R -③トーンカーブ セクションへ移動します。トー RA RHOMA ンカーブ セクションへ移動した直後は、ここ -----BRANER BELOW で操作した画像の状態を比較できるよう、「元画 像」と「補正画像」が並んで表示されます。 今回は、[色指定]ボタンを使った操作を行い 80.87 ます。 KK1212 (marcas [1 枚モード] ボタンをクリックし て下さい。

補



Ŧ

28 補正カテゴリを活用しよう

④領域選択枠が目全体を囲むように位置と大き さをドラッグで調整して下さい。

またこの際に領域選択枠の中心の四角が片方 の目の中心に位置するようにして下さい。



④領域選択枠が目全体を囲むように位置と大き 📗 ⑥同様にもう片方の目の補正を実行して下さい。





30 補正カテゴリを活用しよう

⑤コピー修正を実行します。

[CTRL] キーから指を離して、消去したい部分 をドラッグして下さい。



⑥操作後に、アルバムセクションなど、他のセクションに移動すると、画像が自動保存されます。

補





③ペン先色補正セクションへ移動します。 ペン先色補正セクションに移動した直後には、 まず補正する状態を設定するための「効果設定」 画面が表示されます。

ぬり絵感覚で画像の色を 部分的に変えることができます

ペンで供補正をしたい部分をドラッグ することにより、部分的な色補正を実行 することが出来ます。





Æ

32 合成に挑戦してみよう

### V. 合成に挑戦してしよう

複数の画像を組み合わせて、新たな画像を作成する合成を、「デイジーコラージュ9」なら絵 を描くように操作することが出来ます。ここでは、その「デイジーコラージュ9」の合成の操作 をご案内します。

#### ■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクショ ンへ移動する際に、設定により下記メッセー ジが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操 作を行うとその内容は自動的に上書きして 保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッ セージにて[はい]を選択し、コピー画像 を作成して操作を行うようにして下さい。



合

成

①アルバムサムネイル一覧から、背景とするサ ムネイル (画像)をクリックして下さい。



い。

③合成セクションへ移動します。



④背景の画像に重ねる被写体となる画像を選択 します。

面面下部の画像セレクタより、被写体となる 画像のサムネイルをクリックして下さい。

選択された画像が、画面中央に表示されます。



⑤右側に表示されている背景画像より、 画面中央の被写体画像の方が大きく表示 された場合には、[fit] ボタンをクリック して被写体画像の大きさを調整して下さ い。

⑥まず被写体画像を大まかに合成する ため、ペンの種類を「ノーマル」ペン の状態に設定します。



[ノーマル]ペンボタンをクリックして下さい。

⑦画面右手の背景画像にマウスポインタを合わせると、マウスポインタを囲むように○が表示されます。これと同時に被写体画像の上にも○が表示されます。

被写体(ここでは「鳥」の部分になります。) の中央に○が位置するように、背景画像の上で マウスポインタの位置を調整して下さい。

○の位置が調整できたら、背景画像のその位 置から左ドラッグをして下さい。

○の中心から、被写体画像が現れますので、 そのまま被写体全体を背景画像にペンで描くよ うに合成を行って下さい。



⑧次にはみ出した部分を消去します。

マウスから指を離して、[ニューロ] ペンボタンをクリックして下さい。



⑨画面右手の背景画像にマウスポインタを合わ せると、マウスポインタを囲むように◎が表示 されます。

はみ出した部分にマウスポインタを合わせて、 ここからゆっくりと右ドラッグをして下さい。 「ニューロ」ペンの機能により、はみ出した部 分だけをプログラムが認識して消去します。

※被写体とはみ出した部分との色合いが近い場 合には、認識が上手く出来ないことがあります。 この際には、「ペンの感度」を強く設定して操作 を行って下さい。



⑩次に合成した画像の位置を調整しま す。



合

成

マウスから指を離して、[移動・拡縮・ 回転]ボタンをクリックして下さい。 34 合成に挑戦してみよう

⑪ [移動・拡縮・回転] ボタンをクリックすると、 Щ ⑫ 画面いっぱいに出来上がりの画像が表示され 合成後の被写体画像を囲むように、黄色い点線 の枠が表示されます。

この枠の中にマウスポインタを合わせて、左 ドラッグをすると、合成後の被写体画像の位置 を調整することが出来ます。



⑩合成後の被写体画像と背景画像の 📷 ないむ 境をややぼかして、仕上がりを自然な ものにします。

画像の状態を確認しながら、[なじむ] ボタン をクリックして下さい。

※[なじむ]ボタンはクリックするごとに、合成 後の被写体画像と背景画像の境をより強くぼか します。

(1)画像の出来上がりを確認します。 画面右手の背景画像の左上角にあ

合

成

る [全表示] ボタンをクリックして下さい。

王农刀

ます。

確認が出来たら、画像をクリックして、合成 セクション画面に戻して下さい。



12追加の操作を行う場合には、ここ 確定 から再度調整を行って下さい。

ここまでの操作を保存場合には、[確定]ボタ ンをクリックして下さい。

(3)確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



④アルバムセクションなど、他のセクションに 移動すると、画像が自動保存されます。



合 成 36 装飾カテゴリ

### VI.装飾セクションを活用しよう

装飾セクションでは、画像にフレームを付ける、スタンプを押す、文字を入力するなど、様々 な装飾を行うことが出来ます。

ここでは、その「デイジーコラージュ9」の装飾の操作をご案内します。



③「セクション選択」画面が表示されます。

6000

装

飾



②画面下部の画像セレクタから、使用するフレー ムのサムネイルをクリックして、フレームを付 けて下さい。



③次に画像にスタンプを押します。 [スタンプ]ボタンをクリックして 下さい。

④確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックして下さい。



3. スタンプを押す

 ①スタンプ セクションに切り替わり ます。

今回はスタンプの種類の内、「コロコロ」スタ ンプを使用します。

[コロコロ]ボタンをクリックして下さい。

#### ■キャンバスの表示範囲について

フレーム以外のセクションでは、キャン バス上には、操作の行える元画像の大きさ までしか表示を行いません。

例として、フレーム セクションで下図 のように表示されていた場合、その他の装 飾セクションでは、フレームの内側の赤い 枠線(キャンバス上では、灰色の枠線にな ります。)の範囲までしか表示されません。



38 装飾カテゴリ

②画面下部の画像セレクタから、使用するスタンプのサムネイルをクリックすると、画面左上角のプレビューに選択したコロコロ スタンプが表示されます。

プレビューの下の[大]・[中]・[小] ボタン を使って、スタンプの大きさを調整して下さい。



③大きさが調整できたら、画面右手のキャンバ スの画像上で、ペンで線を描くように左ドラッ グをして下さい。

スタンプが押されます。

壮衣

※スタンプは、フレームより下に表示されます。



文字

④次に文字を入力します。

[文字]ボタンをクリックして下さ い。 4. 文字を入力する
 ①文字セクションに切り替わります。
 まず表示したい文章を、画面左上角の「文字
 入力ボックス」へ入力して下さい。



②文章を入力したら、その下に用意されている 「フォント (フォントの種類)」・「行揃え」など の項目をそれぞれ設定して下さい。



③文字の色については、黒や赤 などの「ノーマル」な色と、金

属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。 今回は、金属調の文字を作成しますので、[金 属タイプ]ボタンをクリックして下さい。

④金属タイプ ボタン一覧が表示されます。



今回は、「銀」を使用しますので、[銀] をクリックして下さい。

⑤全ての設定が出来たら、今回 は新しい文字を作成するので、 🗚 新 規 [新規]ボタンをクリックして下さい。 作成された文字が、画面右手のキャンバスの 画像の左上角に表示されます。 ※文字は、フレームより下に表示されます。こ のため、今回は下図のように画面上は文字の範 囲枠だけが見える状態になります。 2747-17-21日日、1月2日 1943日 - 第3日日 - 175日日 - 177日 - 1744月1日 - 東京王 - 東京王 - 18月1日 - 1755年 - 田田王 1818 THE THE THE THE 80/87 AFE AFE MAR ##ANT+23 27# **Beauty** abcABCあいう フォント HSE作動化-HO 例 来 Haser Defices 
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 H
 -----TADE 173 K ( ) > ( ) = ( ) ⑥文字の範囲枠の中にマウスポインタを合わせ

⑥文字の範囲枠の中にマウスポインタを合わせ て左ドラッグをすると、文字の位置が移動出来 ます。

また、文字の範囲枠上の四角を左ドラッグす ると、文字の大きさを調節することが出来ます。 文字の位置と大きさを調整して下さい。



⑦文字の設定内容を変更する場合には、変更したい内容を設定してから、[変更] ボタンをクリックして下さい。



⑧最後に文字の背景を、描画セクションで塗りつぶします。

描画

[描画]ボタンをクリックして下さい。

装

飾

40 装飾カテゴリ

找

飾

#### 5. 文字の背景を塗りつぶす

①描画セクションに切り替わります。 今回は文字を囲むように、楕円形の 背景を作成します。



領域選択を行うための領域選択枠の種類を指 定しますので、[ルーラー選択]ボタンをクリッ クして下さい。

②「ルーラー選択」ダイアログが表示 されます。

[楕円] ボタンをクリックして下さい。



③オートパレットから、使用する色のマスをク リックして、色を選択して下さい。



③選択した色の濃度を調整します。

「濃~薄」のスライダーを調 整して、塗りつぶす色の濃さを 調整して下さい。



⑤文字のやや左上から、文字の右下に対角線を 引くように左ドラッグをして、文字を囲むよう に楕円の領域選択をして下さい。



⑥ [ 流し込み ] ボタンをクリックして、 領域選択枠内を塗りつぶして下さい。

⑦最後に、[破棄]ボタンをクリックして、 領域選択枠を解除し、全体の出来上がり を確認して下さい。



操作後に、アルバムセクションなど、他のセ クションに移動すると、画像が自動保存されま す。



フィルタカテゴリ 41

### Ⅶ.フィルタカテゴリを活用しよう

「デイジーコラージュ9」では、「モザイク」や「クロスフォーカス」などのフィルタを掛ける ことによって、画像を様々に加工することが出来ます。

ここでは、フィルタカテゴリで操作できる加工処理を中心に操作をご案内します。

#### ■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクショ ンへ移動する際に、設定により下記メッセー ジが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操 作を行うとその内容は自動的に上書きして 保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッ セージにて[はい]を選択し、コピー画像 を作成して操作を行うようにして下さい。



#### 1. 領域を選択して操作する

アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル(画像)をクリックして下さい。



②[フィルタ]ボタンをクリックして フィルタ▼ 下さい。 ③「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、花の画像に「クロスフォーカス」の フィルタを掛けるので、フィルタ項目の中の[ク ロスフォーカス]をクリックして下さい。



④クロスフォーカス セクションへ移動します。 クロスフォーカス セクションへ移動した直後 は、ここで操作した画像の状態を比較できるよ う、「元画像」と「フィルタ画像」が並んで表示 されます。今回は、花の部分だけにフィルタを 掛けるため、領域選択の操作を行います。

イ

ル

タ



#### 42 フィルタカテゴリ

⑤1枚モードに切り替わります。
 この際に、表示された画像が大きすぎる場合には、キャンバスの右角にある [fit] ボタンをクリックして、画像の表示サイズを調整して下さい。



⑥プルダウンメニューから、使用する領域選択 枠の種類を選択して下さい。



※今回は「閉スプライン」を選択します。 領域選択の操作方法につきましては、ユーザー ズマニュアルをご覧下さい。

フィルタ

⑦領域が選択出来たら、コントロールパレット の各項目を操作して、クロスフォーカスの状態 を設定します。

※各項目を操作すると、操作した状態がその都 度キャンバス上の画像に反映されます。



#### 2. 写真の一部だけにフィルタを掛ける ①アルバムサムネイルー覧から、操作を行うサ ムネイル (画像)をクリックして下さい。



②[フィルタ]ボタンをクリックして フィルタ▼ 下さい。

③「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、全体をモノクロにして、花の部分だ けをカラーにします。ペン先フィルタ項目の中 の[モノクロ]をクリックして下さい。



④モノクロ セクションに移動します。

モノクロ セクションに移動した直後には、 まず補正する状態を設定するための「効果設定」 画面が表示されます。

画面左手のコントロールパレット上部のプレ ビューがモノクロの状態であることを確認して から、[ペン設定]ボタンをクリックして、「ペ ン設定」画面に切り替えて下さい。



⑤確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。



⑥次に、花の部分のみカラーに戻します。



フ

イ

ル

タ

ペンの種類に「ニューロ」が設定さ

れていることを確認してから、一つ目の花の部 分を右ドラッグして下さい。



⑦一つ目の花全体が操作出来たら、一度マウス から指を離し、二つ目の花の部分を右ドラッグ して下さい。

#### 44 フィルタカテゴリ

⑧ [確定] ボタンをクリックして、設定したフィルタの状態を確定して下さい。



### ₩.印刷カテゴリを活用しよう

印刷カテゴリでは、撮影した画像をL判などの用紙へ印刷することはもちろんですが、それ 以外にも年賀状などのはがきや名刺、カレンダーなどを作成することも出来ます。 ここでは、その「デイジーコラージュ9」の印刷の操作をご案内します。

### 1. 画像を L 判用紙へ印刷する

①[印刷]ボタンをクリックして下さ い。

②「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、1枚の用紙に1枚の画像を印刷する 通常印刷を行いますので、[通常印刷]をクリッ クして下さい。



③通常印刷セクションが表示されます。



④画面下部の画像セレクタから、印刷する画像 (サムネイル)をクリックして下さい。

画像(サムネイル)をクリックすると、キャン バス上に選択された画像が反映されます。



⑤使用するプリンタを「プリンタ名」欄に設定 して下さい。



⑥「L 判 (89 × 127mm)」サイズを「用紙サイズ」 欄に設定して下さい。

用紙サイズ L判 89 x 127 mm 🛛 👻

※プリンタにより、「L 判 (89 × 127mm)」が直 接ご利用いただけない場合には、プリンタの取 扱説明書をご参考の上、「L 判 (89 × 127mm)」 に相当するサイズを「プリンタのプロパティ」 から設定して下さい。

⑦使用する給紙方法を「給紙方法」欄に設定し て下さい。

給紙方法 オートシートフィーダ四辺フチた 🗸

印

刷

46 印刷カテゴリ



刷

EI

ÉIJ

刷



48 印刷カテゴリ

#### 【編集モード上の操作】

①編集モード画面に移動すると、まず画像を選 択するための「選択」ウインドウがアルバムの 先頭の画像が選択されている状態で表示されま す。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をし て下さい。



②次に使用する画像を選択してから、[OK] ボタンをクリックして下

さい。

ÉI

刷



③キャンバス上の白紙のテンプレートの左上角 に選択された画像が表示された状態で、編集モー ド画面が表示されます。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、画像の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、画像の大きさが調整出来ます。 画像の位置と大きさを調整して下さい。

④文章を作成します。[文字挿入]ボタンを

THE PLANT

OK

クリックして下さい。

⑤文字入力ボックスとキャンバス内のテンプ レート上に「文字を入力してください」という 初期の文章が表示されます。

**拾** 文字挿入



⑥現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する文章を入力して下さい。



⑦文章を入力したら、その下に用意されている 「フォント (フォントの種類)」・「行揃え」など の項目をそれぞれ設定して下さい。



⑧文字の色については、黒や赤
 金属タイプ
 などの「ノーマル」な色と、金
 属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。

今回は、金属調の文字を作成しますので、[金属タイプ]ボタンをクリックして下さい。

⑨金属タイプ ボタン一覧が表示されます。使用する金属タイプのボタンをクリックして下さい。



⑩全ての設定が出来たら、[変更]ボタンをクリックして下さ



い。

⑪設定した文章が反映されます。

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、文字の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、文字の大きさが調整出来ます。



印

刷

50 印刷カテゴリ

12同様に他に作成する文章の操作を行って下さ 【印刷モード上の操作】 い。



[印刷]ボタンをクリックして 下さい。

ÉI

刷

①確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックして、テンプレート の変更内容を保存して下さい。



②印刷モード画面に移動します。



③使用するプリンタ、用紙サイズなどを設定し て下さい。





刷

52 印刷カテゴリ

3. 名刺を作成する

#### 【管理モード上の操作】

① [印刷]ボタンをクリックして下さ 印刷▼ い。

②「セクション選択」画面が表示されます。[名刺]をクリックして下さい。



③名刺印刷セクションの管理モード画面が表示 されます。



新-規

④テンプレートを選択します。[新規]ボタンをクリックして下さい。



使用するテンプレートをクリックして、[OK] ボタンをクリックして下さい。



※管理モード画面に一枚もテンプレートが登録 されていない場合には、自動的に「選択」ウイ ンドウが表示されます。

⑥管理モード画面に選択したテンプ レートが登録されます。

登録されたテンプレートをクリックしてから、 [決定]ボタンをクリックして下さい。



刷

ÉI.

OK

#### 【編集モード上の操作】

①編集モード画面に切り替わ ります。

まず、画像を切り替えます。

画面左手の管理マネージャーの中の「画像(今回は、「画像0000」になります。)」を選択してから、[画像差替]ボタンをクリックして下さい。

面像美替



②アルバムの先頭の画像が選択されている状態 で、「選択」ウインドウが表示されます。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をし て下さい。



③次に使用する画像を選択してか ら、[OK] ボタンをクリックして下 さい。



#### ④画像が差し替わります。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、画像の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、画像の大きさが調整出来ます。



ÉIJ

54 印刷カテゴリ

⑤次に氏名を変更します。

画面左手の管理マネージャーの中の「氏名」 をクリックして下さい。



⑥文字入力ボックスに氏名の見 本が表示されます。

EI

刷

現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する氏名を入力して、[変更] ボタンをクリッ クして下さい。

▶ 変 更



⑦氏名の文字が変更されます。

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、文字の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、文字の大きさが調整出来ます。



⑧同様に他に変更する文字の項目の操作を行っ て下さい。



QRコードを追加します。



[QR コード挿入] ボタンをクリックして下さ い。 ⑩「QR コードの設定」ウインドウが表示されま す。使用する項目を設定して、[ 作成 ] ボタンを クリックして下さい。

※入力は、半角英数字で行って下さい。

電話番	号:	
043-29	6-8075	
E-Mail:		
info@is	l.co.jp	
URL:		
	anana ialaa in /D/	C /index html

① QR コードがキャンバス上に追加されます。

キャンバス内の QR コードを囲んでいる枠内 にマウスポインタを合わせてドラッグすると、 QR コードの位置が調整出来ます。また、この枠 の角にある「■」にマウスポインタを合わせて ドラッグすると、QR コードの大きさが調整出来 ます。



印刷

⑫印刷を行います。 [印刷]ボタンをクリックして 下さい。 【印刷モード上の操作】

①確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックして、テンプレート の変更内容を保存して下さい。



②印刷モード画面に移動します。

印刷モードに移動しましたら、画像を配置し ます。画面下部の画像セレクタより印刷する画 像をクリックして下さい。

今回は、1 枚の用紙の全ての枠に同じ名刺を 印刷します。[全配置] ボタ ンをクリックして下さい。



ÉD





58 印刷カテゴリ

#### 【編集モード上の操作】

①編集モード画面に移動すると、まず画像を選 択するための「選択」ウインドウがアルバムの 先頭の画像が選択されている状態で表示されま す。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をし て下さい。





ÉĪ

刷

③キャンバス上に選択された画像と設定された カレンダーの内容が表示された状態で、編集モー ド画面が表示されます。

まず画像の調整を行います。画面左手の管理 マネージャーの中の「画像 0000」をクリックし て下さい。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、画像の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、画像の大きさが調整出来ます。

画像をキャンバスいっぱいに広げて、位置の 調整を行って下さい。



し回隊をカレンターより自後にながりる ように、順番を入れ替えます。 [最背面へ]ボタンをクリックして下さい。



2006年1月



January.

刷

⑩確認メッセージが表示されます。



最後に西暦を入力します。[文字挿入] ボタン をクリックして下さい。

文字入力ボックスとキャンバス内のテンプ レート上に「文字を入力してください」という 初期の文章が表示されます。



②現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する文章を入力して下さい。



③文章を入力したら、その下に用意されている「フォント(フォントの種類)」・「行揃え」などの項目をそれぞれ設定して下さい。



⑭文字の色については、黒や赤
 金属タイプ
 などの「ノーマル」な色と、金
 属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。
 今回は、金属調の文字を作成しますので、[金
 属タイプ]ボタンをクリックして下さい。

<sup>15</sup>金属タイプ ボタン一覧が表示されます。使 用する金属タイプのボタンをクリックして下さ い。



(6)全ての設定が出来たら、[変更]ボタンをクリックして下さ

V.



ÉIJ

刷

12設定した文章が反映されます。

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、文字の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、文字の大きさが調整出来ます。

設定した文章の位置と大きさを調整して下さ い。



18全ての操作が終わりましたら、 今回は次にご案内する「5.ポス

管理

ター (拡大)印刷をする」で印刷の操作を行いま すので、管理モード画面へ戻ります。

[管理]ボタンをクリックして下さい。

19確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして、テンプレート の変更内容を保存して下さい。



20管理モード画面に戻ります。

テンプレートには、編集した内容が反映され ます。

₩717-n1-2	10 0. C. 0. 10	
「 第45010 日前 / カレ	27-08 27 10 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	186.85 (S.C.2) (S.C.2) (B.2)
間接をしつタ		

62 印刷カテゴリ

ÉI.

刷



④「選択」ウインドウが表示されます。
 「カテゴリ」のプルダウンメニューから、「カレンダー」を選択して下さい。



⑤次に使用する画像を選択してか ら、[OK] ボタンをクリックして下



OK

#### ⑥選択した画像がキャンバスに反映されます。





64 印刷カテゴリ

6. ポスターを貼り合わせる

#### ■用意するもの

はさみ・カッター・セロハンテープ・定規 下敷き(ダンボールなど)

※1 カッター及びはさみを使用する際に は、手など傷つけないように、十分ご注意 下さい。

※2 カッターを使用する際に、作業する 台を傷つけないように、ダンボールなどを 下敷きとしてご利用下さい。

①分割印刷されたポスターを並べます。



②上の用紙に下の用紙を重ね、重ねるほうの用紙の角をトンボの斜め線に合わせて左右とも切り落とします。



ÉIJ

刷

③2枚を重ねて、上下ともトンボの色の濃いマ ス同士を互いに合わせて、セロハンテープを使っ て仮止めします。



④仮止めした用紙を裏返して、裏面からも仮止 めをします。

※この際、印刷された面を汚さないようにご注 意下さい。



色同士が合わさった部分の黒い境界線に定規を 当てて、カッターで切り落とします。

※この際完全にバラバラにならないように、左 右の余白の部分は切り落とさないようにして下 さい。



⑥再び用紙を裏返して、切り離された部分の中 央を印刷面を傷つけないように注意しながら、 はさみで切ります。

中央で切り離した部分は、外側に折り返して 下さい。



⑤用紙を表に返して、貼り合わせた左右の濃い↓ ⑦合わせ目をずらさないように注意しながら、 本止めを行って下さい。

> 本止めが出来ましたら、切り離した部分は取 り除いて下さい。



⑧用紙を表に返して、画像の周りの余白部分を カッターで切り落として下さい。



⑨完成です。



印

刷

デイジーコラージュ

version 9 for Windows98SE/Me/2000/XP

活用ガイドブック

2005年10月11日 第1版



開発・著作

# 株式会社 市川ソフトラボラトリー

〒261-8501 千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンビル東中央館(CD)5F サポートセンター Tel.043(296)8080 Fax.043(296)8079

製品の仕様、マニュアルの記載事項ならCRに価格は予告なして変更する場合かどざいます。予めご了承下さい。 マニュアルに記載されている仕様、画面は開発中のもので製品版と異なる場合からります。

